

2018年3月期（第22期）
第1四半期 決算説明会

(2017年4月～6月)

2017年8月4日

日本通信株式会社

I. はじめに

(代表取締役会長 三田 聖二)

II. 第1四半期決算の概要

(代表取締役常務 片山 美紀)

III. 現在の取り組み

(代表取締役社長 福田 尚久)

IV. Q & A

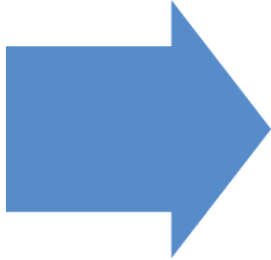
<ご注意>

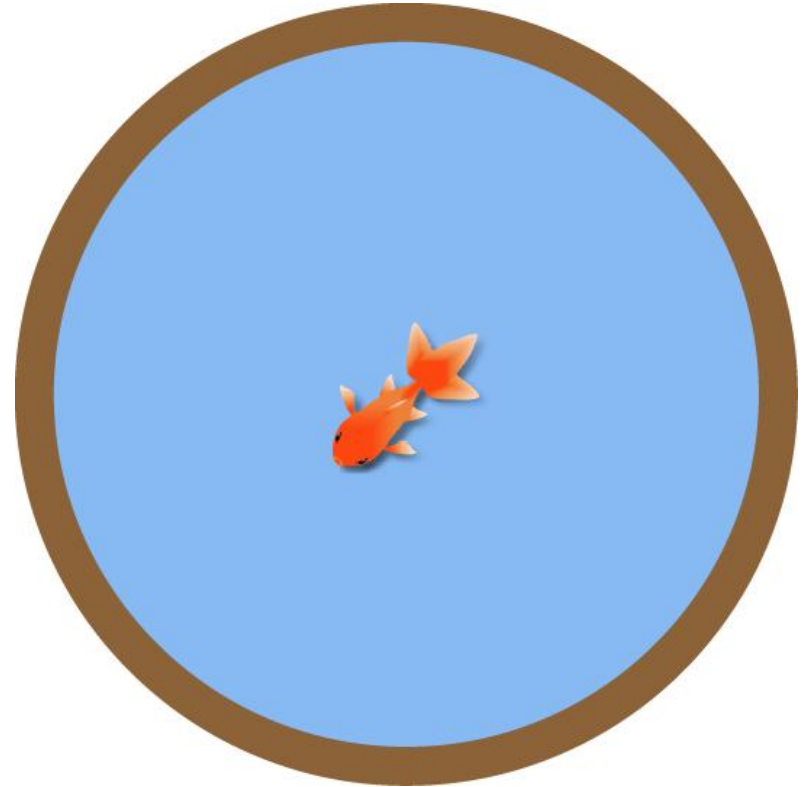
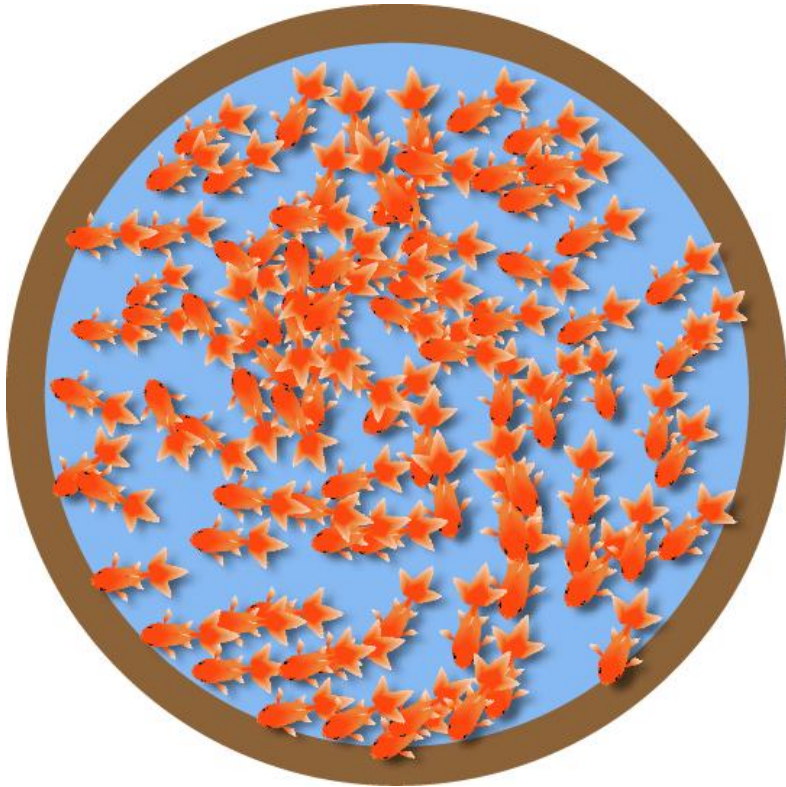
本資料に記載された見解、見通し、および予測等は、本資料作成時点での当社の判断によるものです。当社では、これらの情報の正確性を保証するものではありません。また、今後の市場環境の変化等の様々な要因により、今後の見通しおよび予測等が本資料とは異なるものとなる可能性があります。何卒ご承知おきくださいますよう、お願い申し上げます。

はじめに

代表取締役会長

三田 聖二

1  **684**



**ソフトバンク iPhone用
格安SIM**

8月16日(水)発売

格安SIMの顧客ニーズ

ドコモ格安SIM

ソフトバンク格安SIM
8月16日発売

- 今、使っているiPhone
をそのまま使える
- 今、使っている電話番号
をそのまま使える
- 今、支払っている料金の半額
- 通話も安い (通話定額)
※5分定額



第1四半期決算の概要

代表取締役常務

片山 美紀

第1四半期 実績 (連結)

単位：百万円	Q1 18/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 17/3期	Q to Q	Q1 17/3期	Y to Y
売上高	706 100.0%	600 100.0%	106 17.7%	683 100.0%	23 3.4%
売上原価	679* 96.1%	543 90.5%	135 25.0%	513 75.2%	165 32.2%
売上総利益	27 3.9%	56 9.5%	▲29 ▲51.5%	169 24.8%	▲141 ▲83.7%
販売費及び一般管理費	407 57.7%	411 68.6%	▲4 ▲1.0%	497 72.7%	▲89 ▲18.0%
営業利益	▲380 ▲53.8%	▲354 ▲59.1%	▲25 -	▲327 ▲47.9%	▲52 -
経常利益	▲385 ▲54.5%	▲351 ▲58.5%	▲34 -	▲298 ▲43.7%	▲87 -
四半期純利益	▲342 ▲48.4%	▲835 ▲139.2%	493 -	▲340 ▲49.8%	▲1 -

* ソフトバンク網との相互接続等に伴う先行投資的費用として65百万円が含まれます。

バランスシート (連結)

単位：百万円	Q1 18/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 17/3期	Q to Q	Q1 17/3期	Y to Y
流動資産	3,431	3,316	115	3,694	▲262
現金及び預金	2,264	2,306	▲42	2,292	▲28
売掛金	573	539	34	1,065	▲491
商品等	373	224	149	256	117
繰延税金資産	52	52	-	219	▲167
その他流動資産	230	256	▲26	188	42
貸倒引当金	▲63	▲62	▲0	▲328	265
固定資産	1,430	1,465	▲34	1,443	▲12
有形固定資産	225	242	▲17	262	▲37
無形固定資産	1,082	1,099	▲16	1,015	67
投資その他	122	123	▲0	165	▲42
繰延資産	8	9	▲1	-	8
資産合計	4,870	4,792	78	5,137	▲266
流動負債	2,324	2,894	▲570	2,238	86
買掛金	244	245	▲0	120	123
前受収益	82	121	▲39	97	▲14
借入金	1,333	1,466	▲133	1,570	▲237
その他流動負債	664	1,061	▲397	449	214
固定負債	93	141	▲48	563	▲470
負債合計	2,417	3,036	▲618	2,802	▲384
純資産	2,452	1,755	697	2,335	117
負債純資産合計	4,870	4,792	78	5,137	▲266

キャッシュ・フロー計算書（連結）

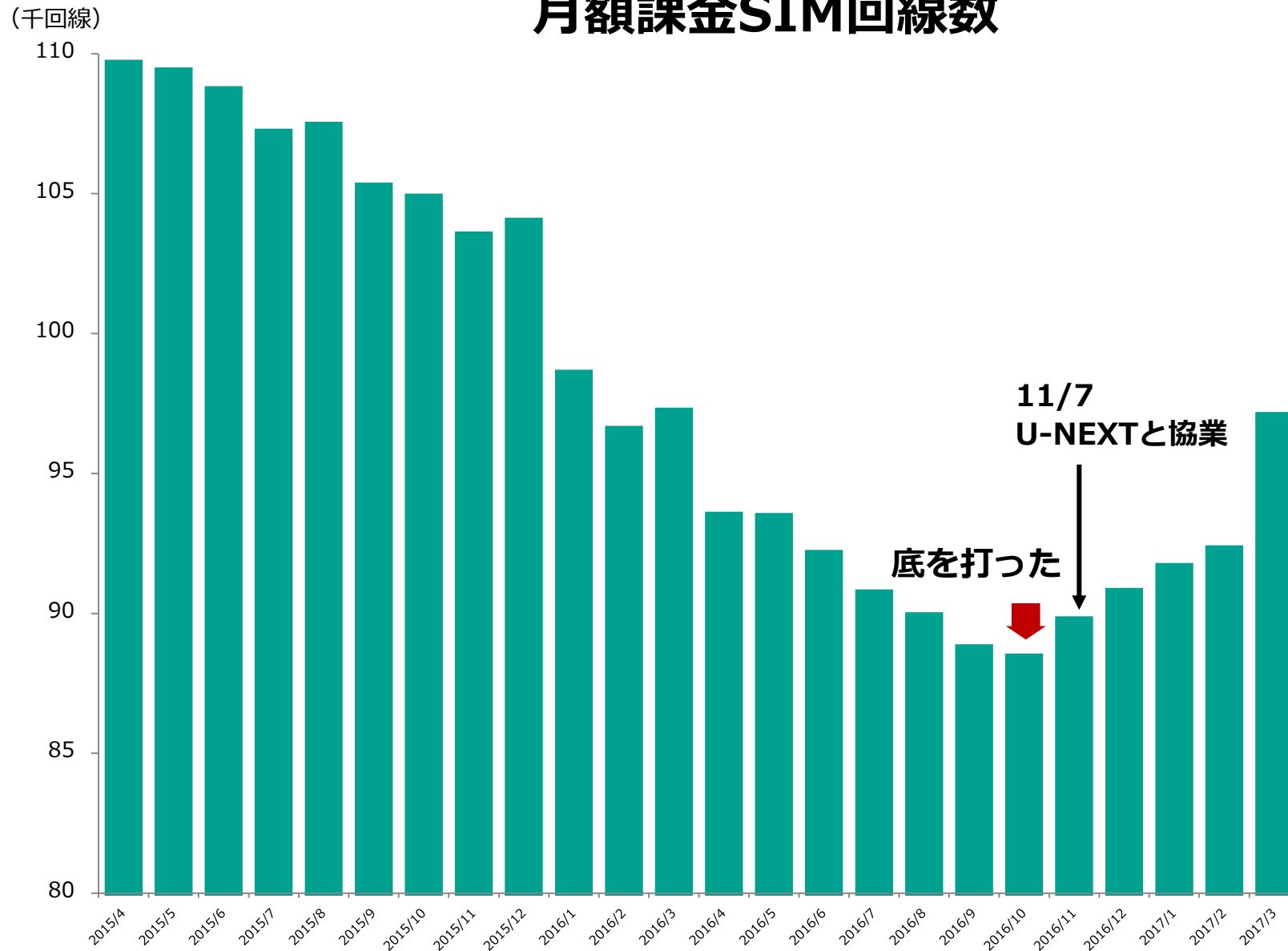
単位：百万円	Q1 18/3期	前四半期		前年同期	
		Q4 17/3期	Q to Q	Q1 17/3期	Y to Y
営業活動による キャッシュ・フロー	^{*1} ▲878	48	▲927	31	▲910
投資活動による キャッシュ・フロー	66	▲99	166	▲73	140
財務活動による キャッシュ・フロー	891	▲235	1,126	▲205	1,097
現金及び現金同等物に係る 換算差額	2	▲12	14	▲51	53
現金及び現金同等物の増減額	81	▲298	380	▲298	380
現金及び現金同等物の期首残高	1,058	1,357	▲298	1,502	▲444
現金及び現金同等物の期末残高	^{*2} 1,140	1,058	81	1,203	▲63

*1 ソフトバンク網との相互接続等に伴う先行投資的支出309百万円および、訴訟和解金支出342百万円が含まれます。

*2 キャッシュフロー計算書では定期預金1,124百万円が含まれていません。貸借対照表における現金及び現金同等物2,264百万円との差額はこの定期預金によるものです。

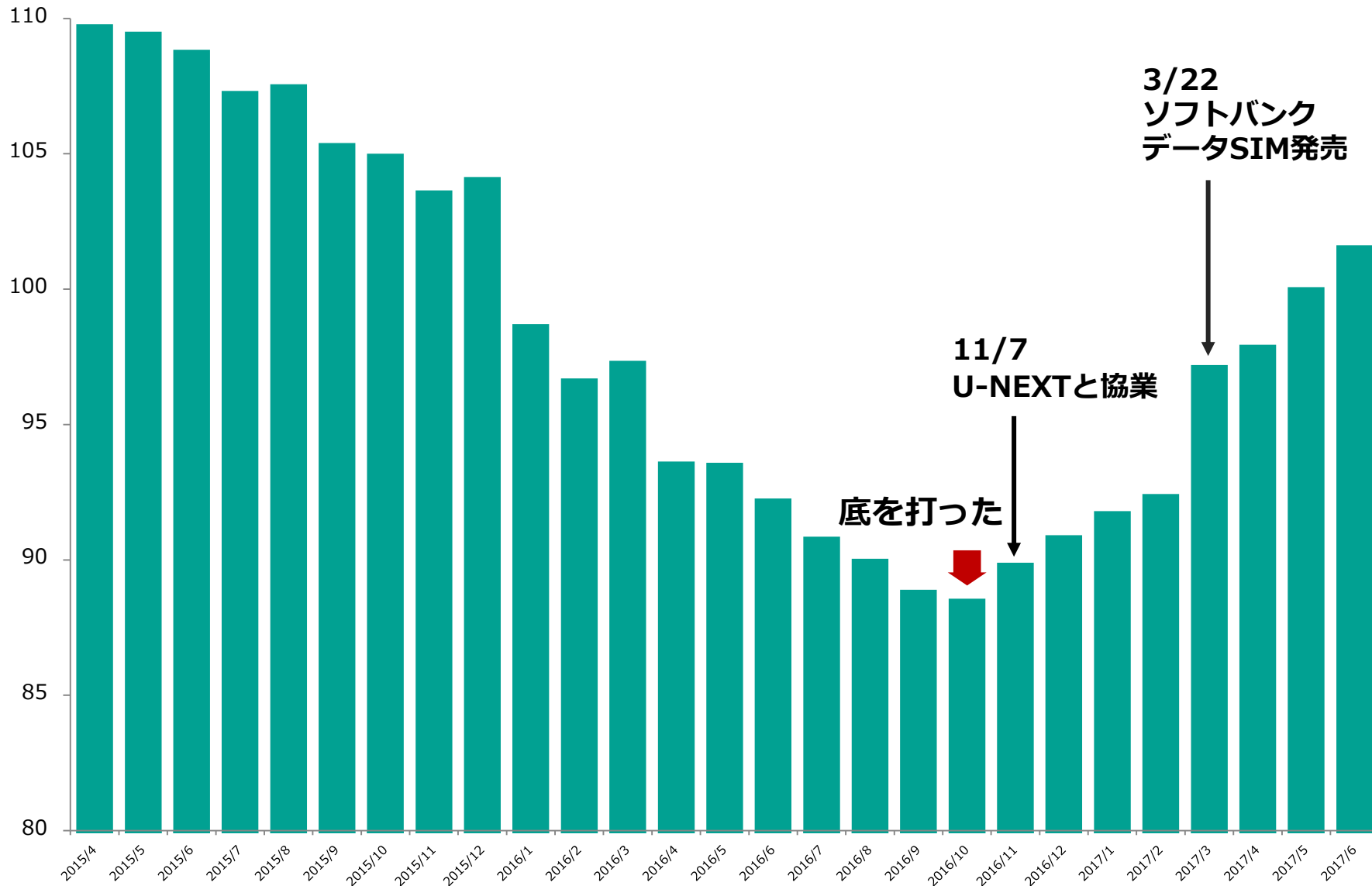
5月10日の決算発表時の資料

月額課金SIM回線数

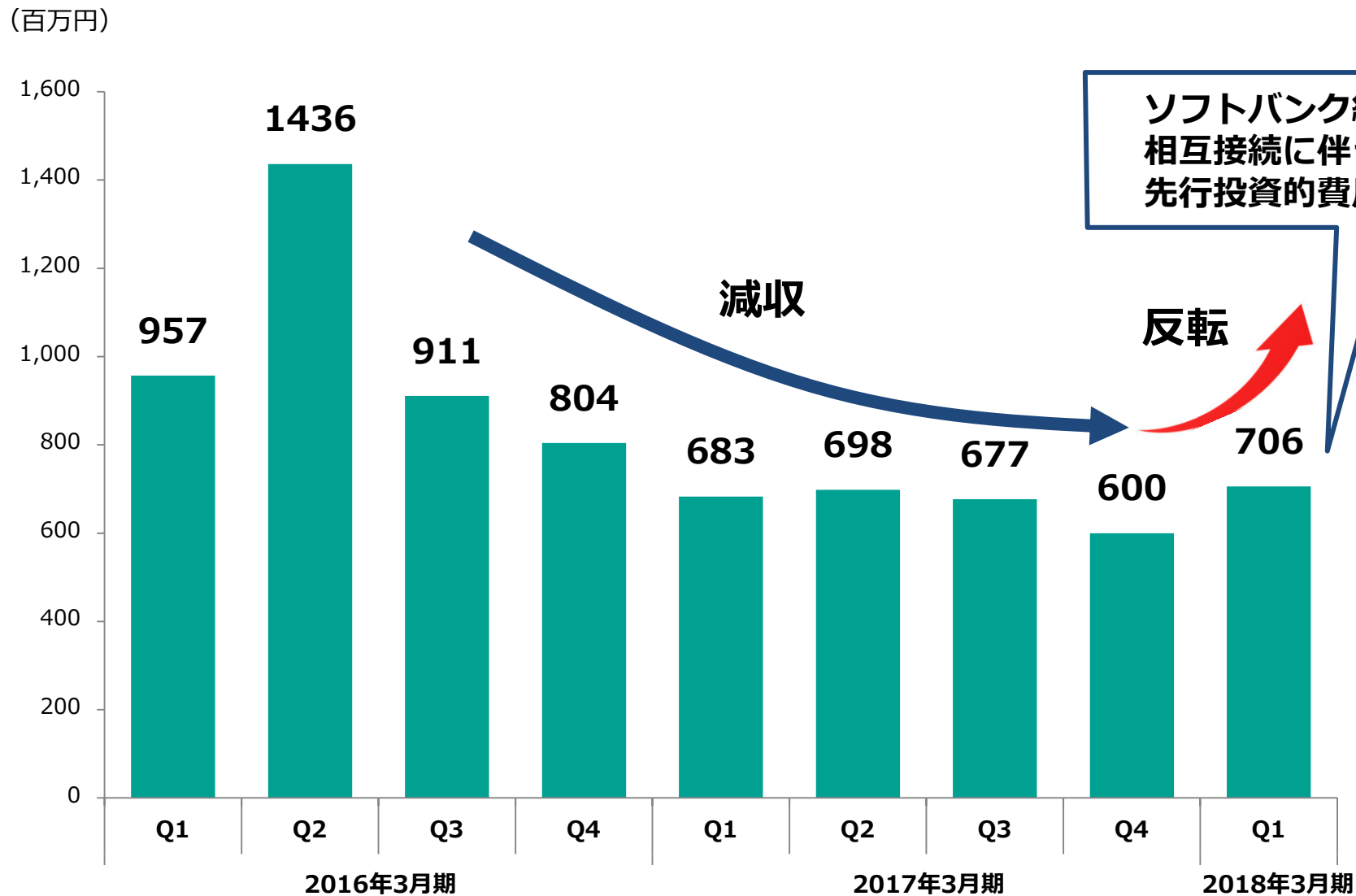


月額課金SIM回線数

(千回線)

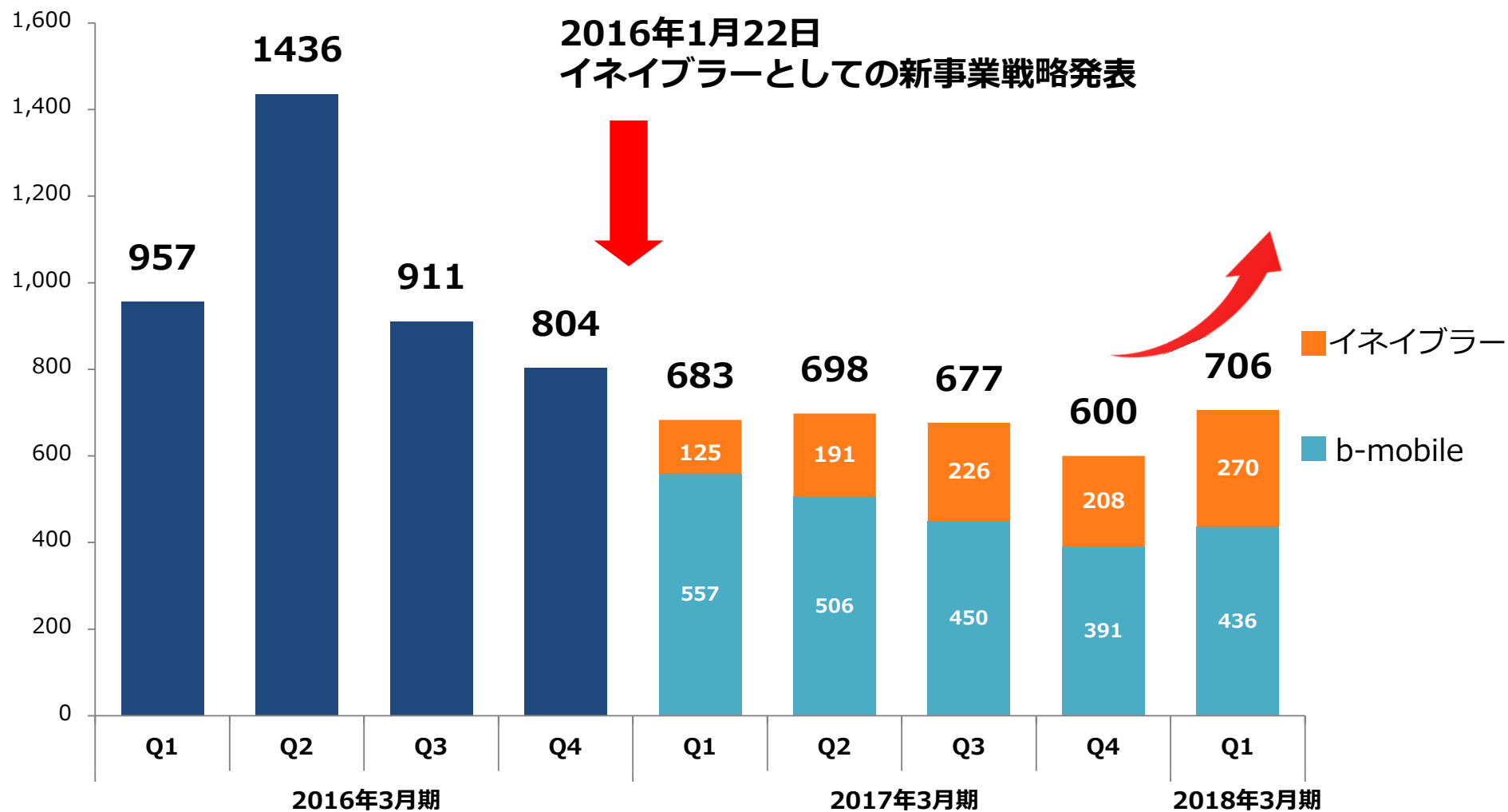


売上内訳



売上内訳

(百万円)



ソフトバンク格安SIM

2017年3月22日：

- ソフトバンクとの相互接続を実現
- ソフトバンクのデータ専用SIMを発売



2017年8月16日：

**ソフトバンク格安SIMを発売
(音声+データ通信)**

格安SIMの顧客ニーズ

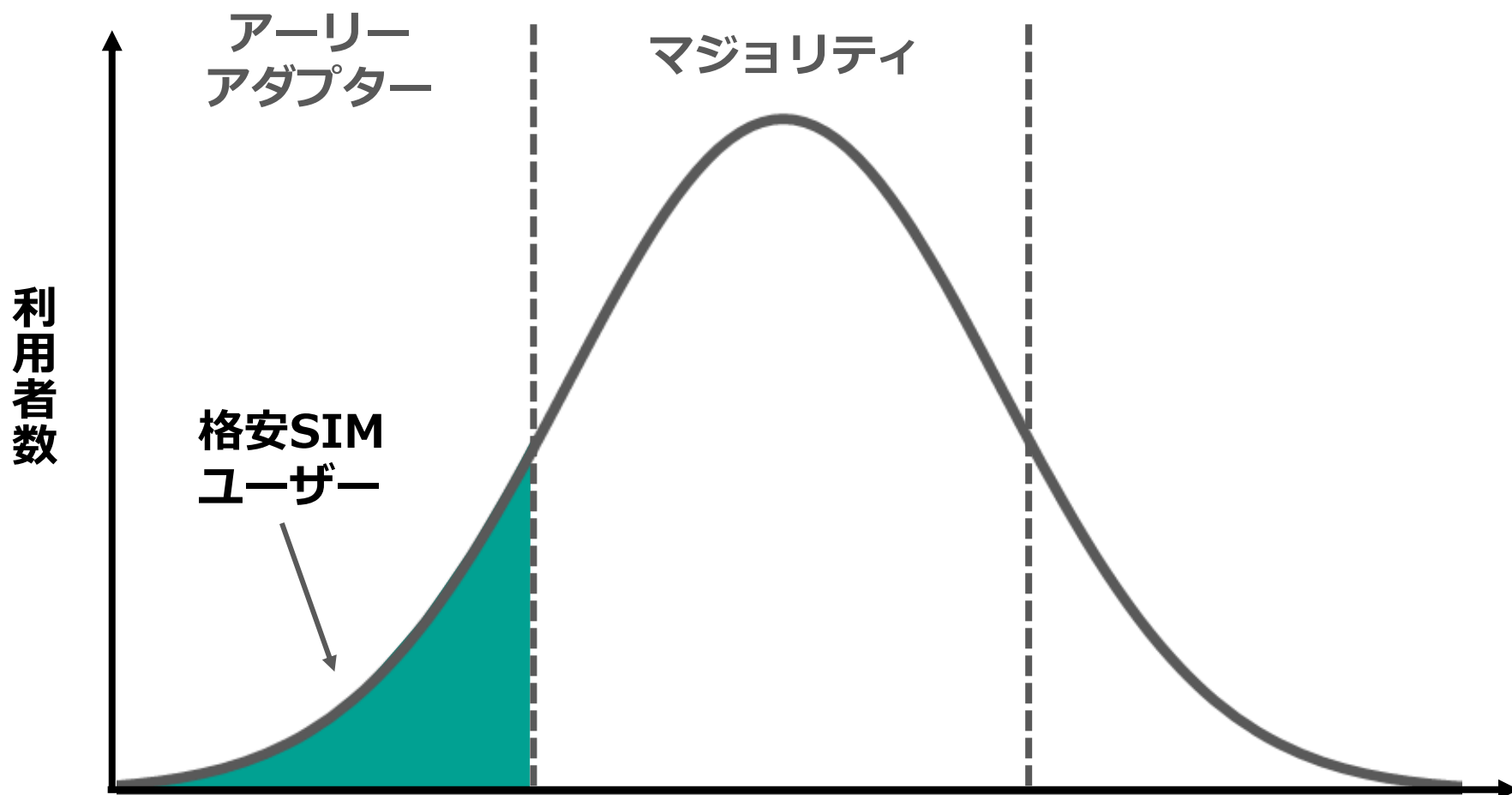
ドコモ格安SIM

ソフトバンク格安SIM
8月16日発売

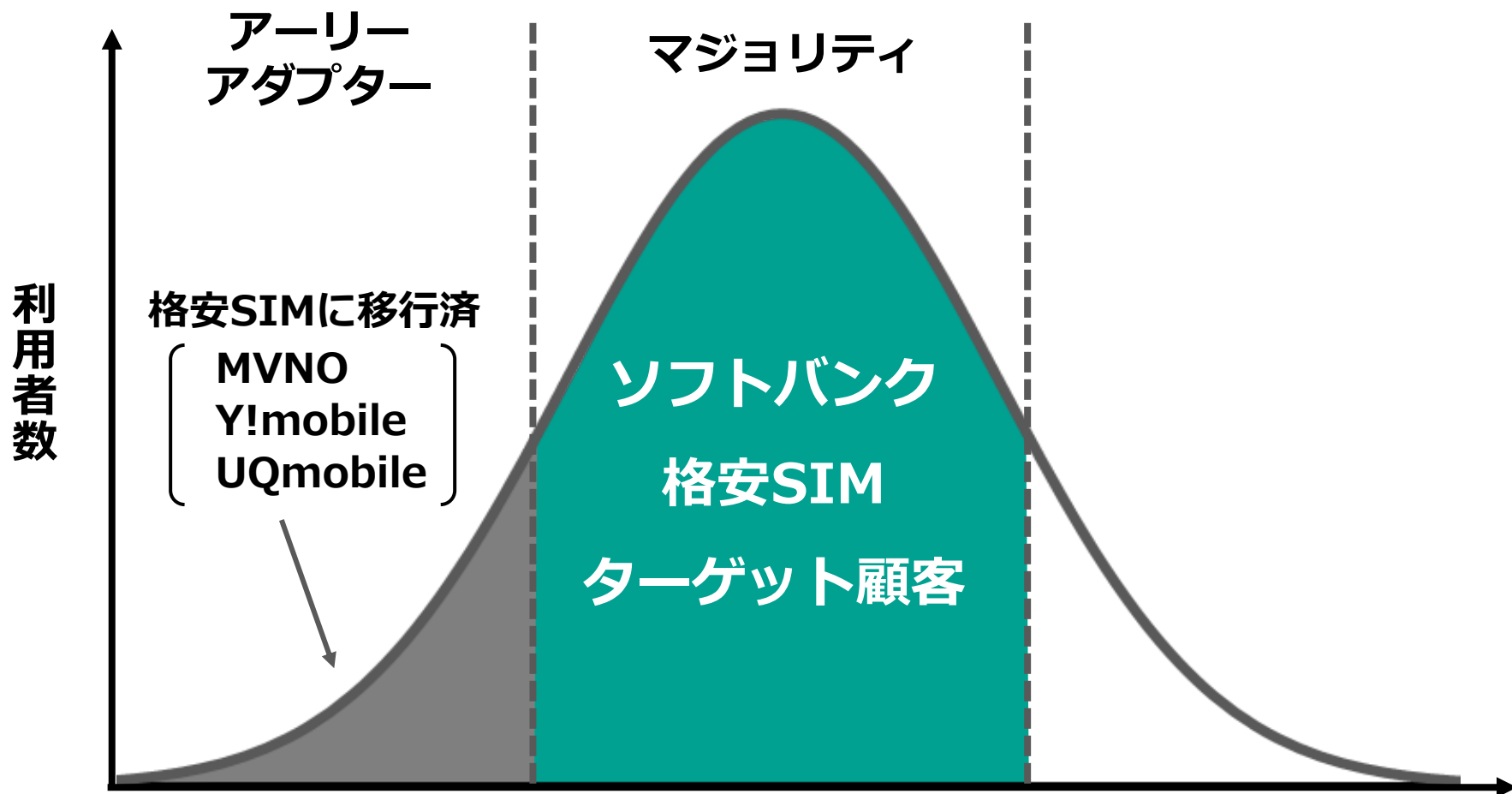
- 今、使っているiPhone
をそのまま使える
- 今、使っている電話番号
をそのまま使える
- 今、支払っている料金の半額
- 通話も安い (通話定額)
※5分定額



ドコモ利用者



ソフトバンク利用者



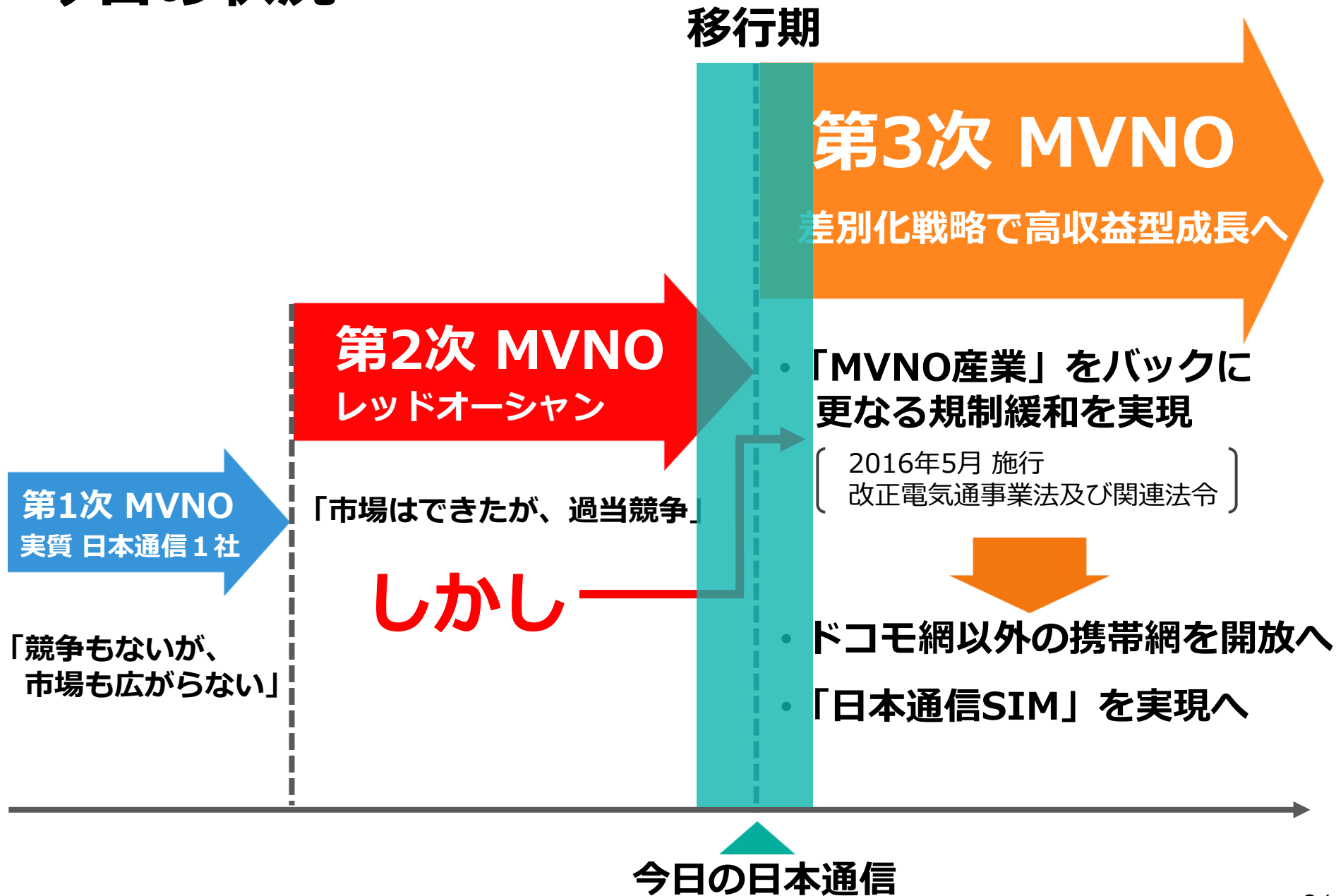
**ソフトバンク iPhone用
格安SIM**

8月16日(水)発売

現在の取り組み

代表取締役社長

福田 尚久



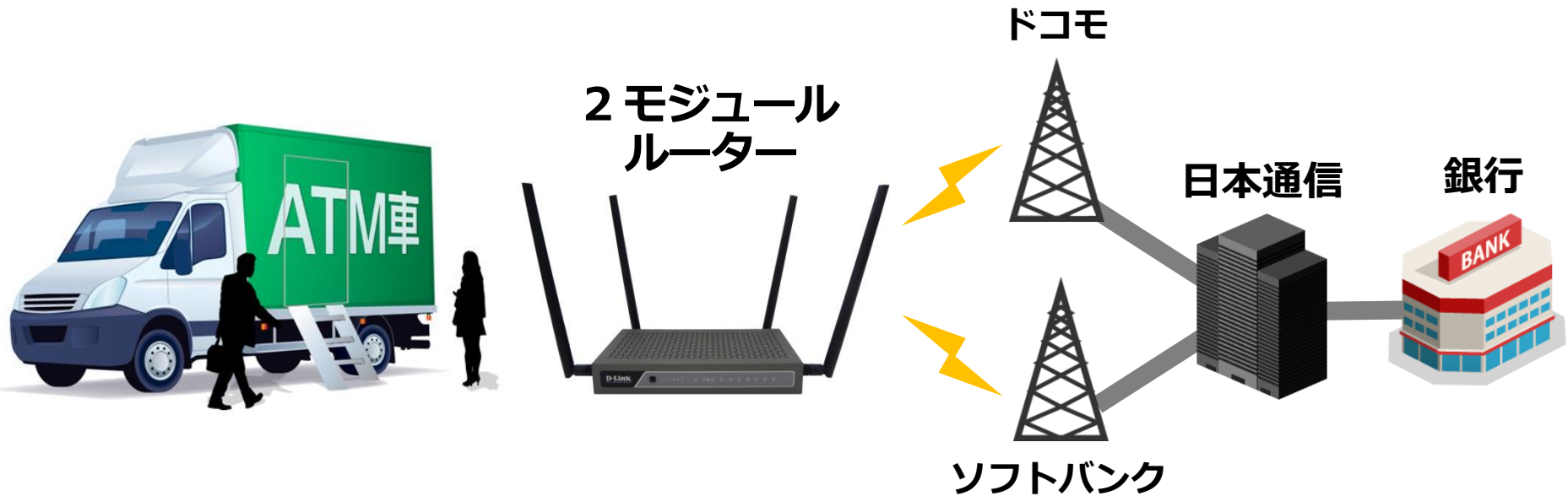
① デュアルネットワーク戦略

② Fintechプラットフォーム戦略

① デュアルネットワーク戦略

- エリアカバレッジの強み
- 固定網の置き換えニーズ

エリアカバレッジの強み



最大のエリアカバレッジの価値

IoTはネットワークに繋がらなければ始まらない

固定網の置き換えニーズ

デュアル ネットワーク

日本

2002年から

- POS向け
- プリクラ向け 他

新サービスへの貢献

設置の容易さ

コスト削減

米国

2008年から

- ATM向け

信頼性[※]の
向上により
大きな
事業機会

※RAS : Reliability
Availability
Serviceability

ドコモ網



ソフトバンク網

② Fintechプラットフォーム戦略

日本

銀行法改正

2017年5月成立 2018年5月施行予定

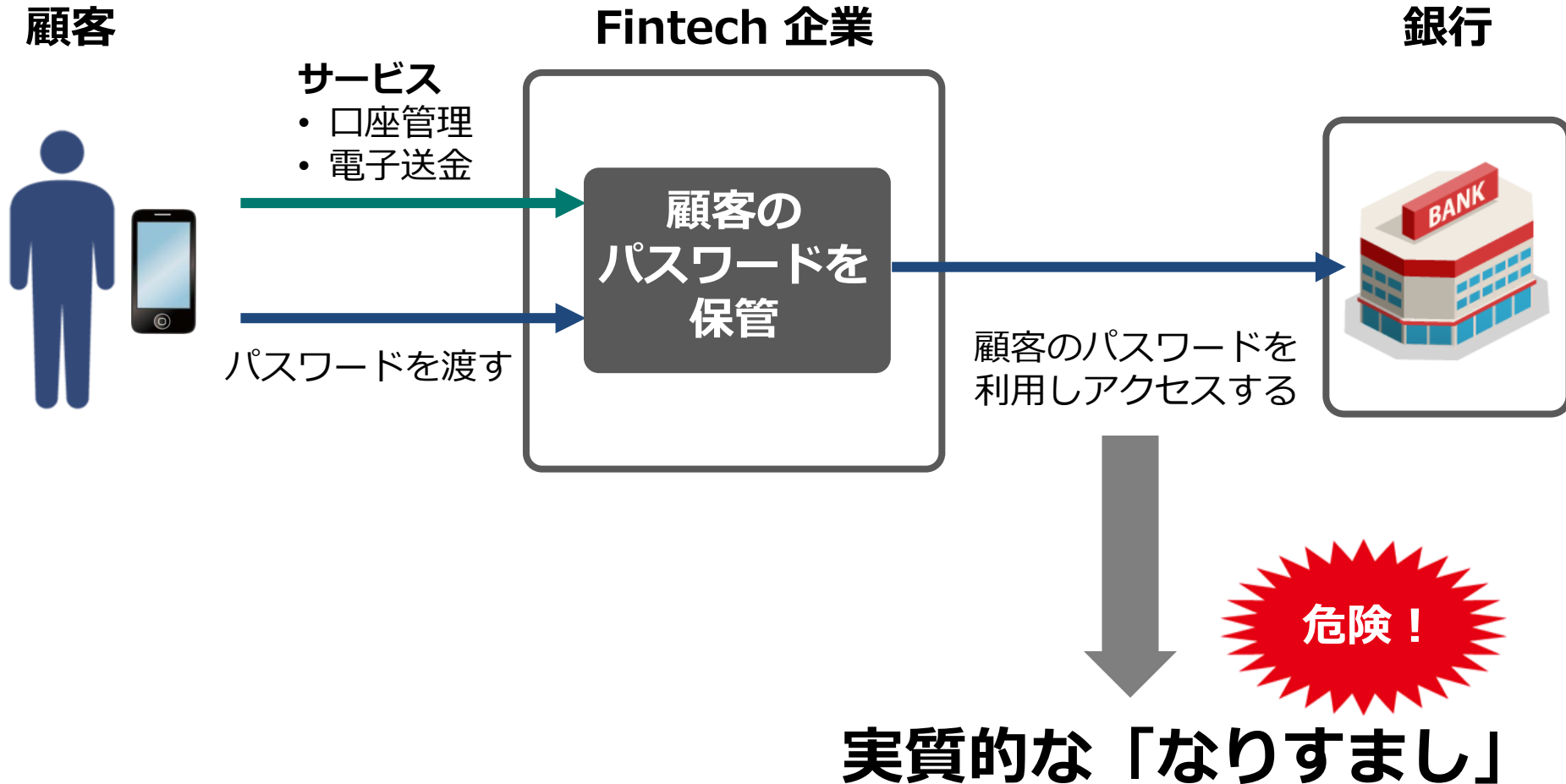
銀行ビジネスの規制緩和

欧州 (EU)

2015年11月
全ての銀行にAPIの公開を
義務付ける
(2年以内にEU各国で活性化)

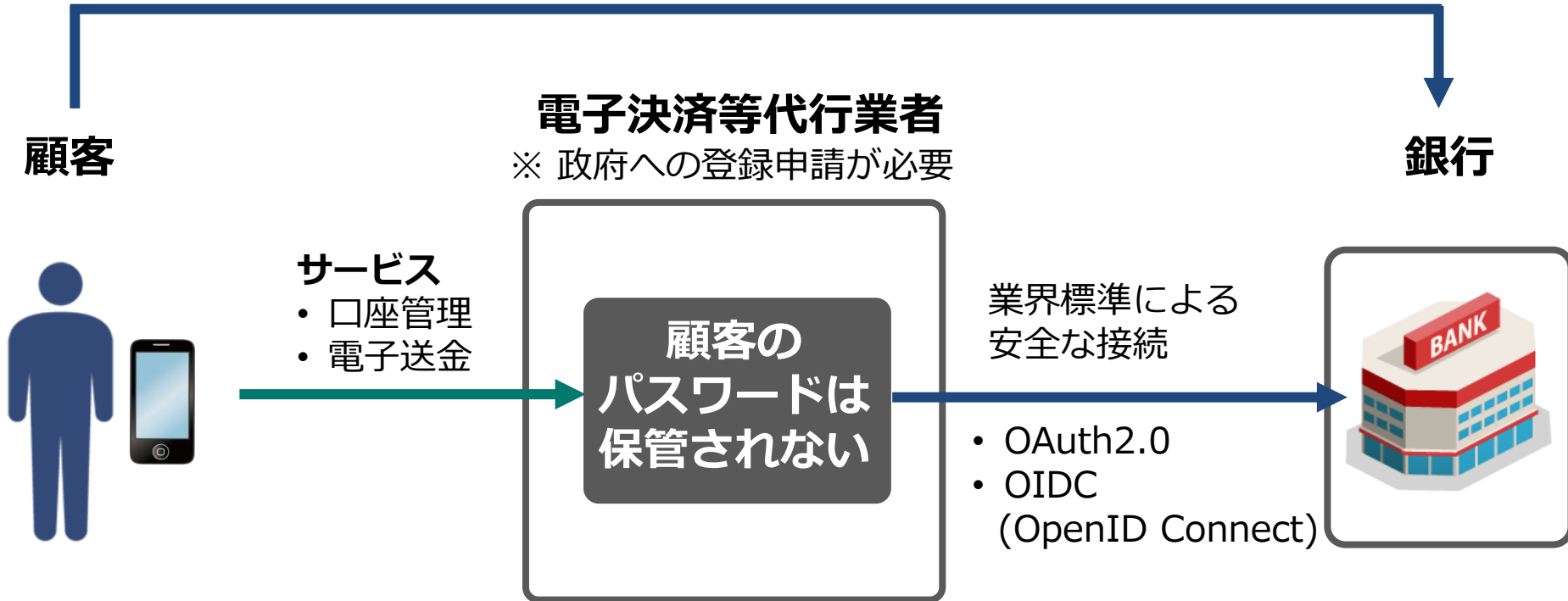
米国

Fintechサービスは、銀行と
スタートアップ企業の提携に
よって市場にもたらされた



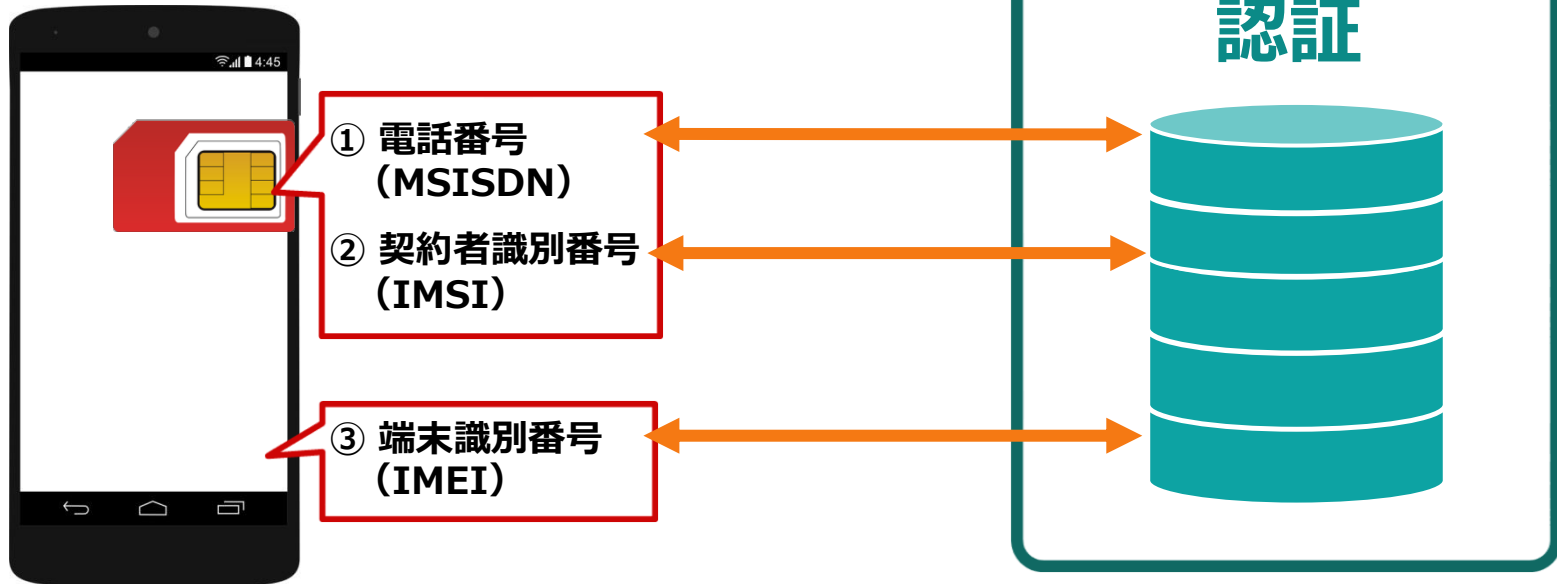
銀行法による新たな条件

顧客が電子決済等代行業者の利用を銀行に申請する

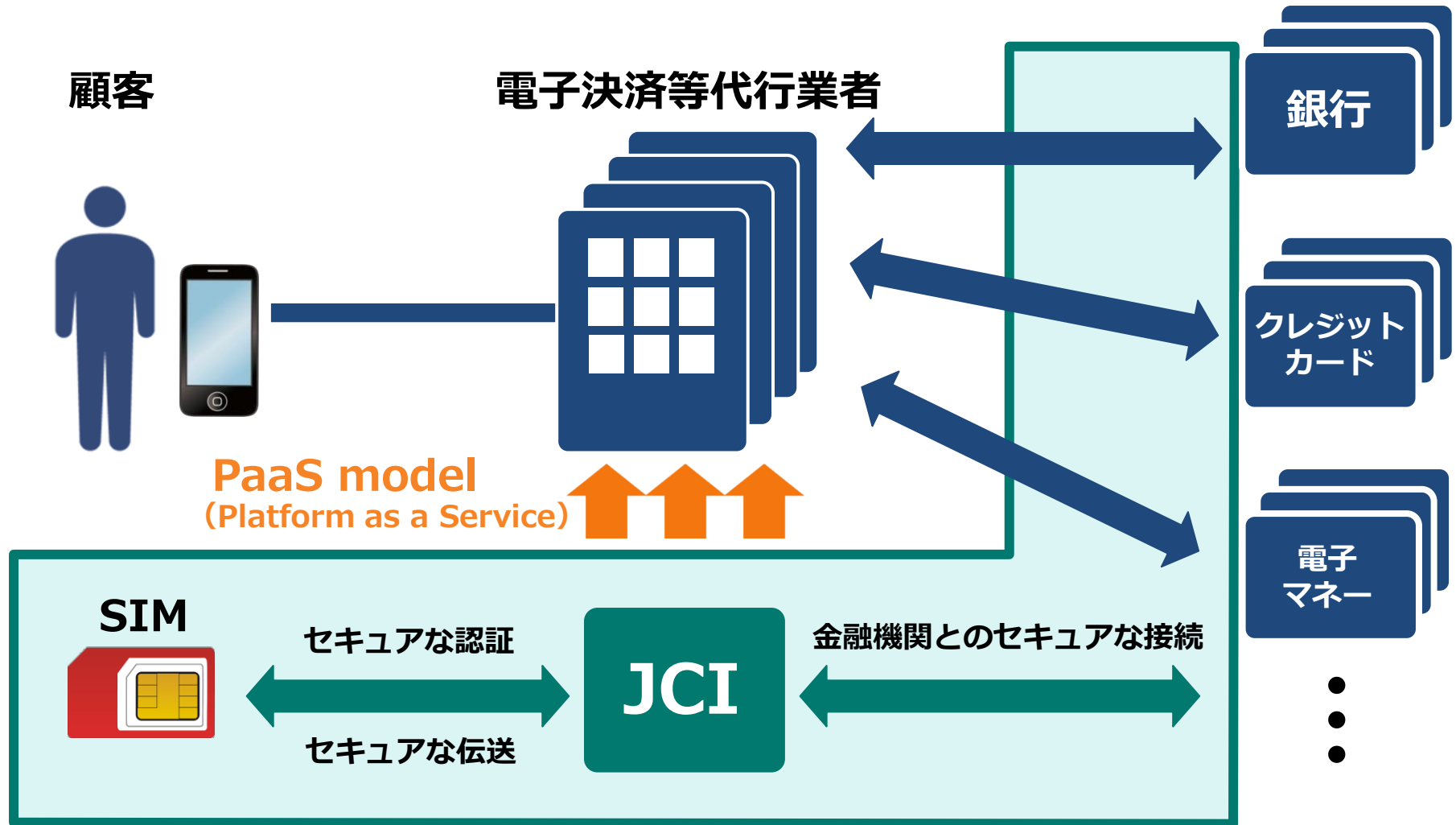


エンドユーザー端末 (スマートフォン etc.)

日本通信



Fintechプラットフォーム



Fintechプラットフォーム

SIM認証等の通信セキュリティ技術の活用領域

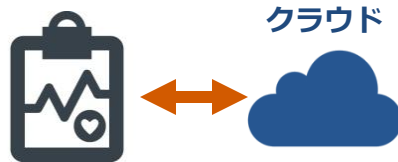
金融

Fintech



医療

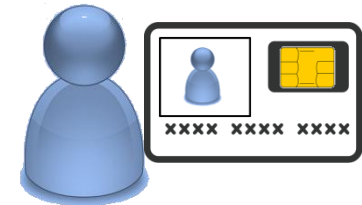
Medtech



行政

Regtech

マイナンバー等



自動車



IoT



金融

自動車

農林水産業

医療

流通・小売

家電

携帯事業

日本通信：Bitの運び屋という黒子



Fintechプラットフォームの提供

金融業界のMVNO

- インフラは持たない
- 「接続」がベース
- お客様側に立ったサービス

Q & A